




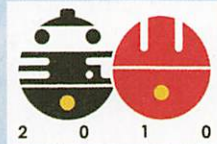
市報 やまぐち

 <http://www.city.yamaguchi.lg.jp/>

 <http://www.city.yamaguchi.lg.jp/keitai/index.html>

 koho@city.yamaguchi.lg.jp

 おいでませ! 山口国体
あと 334 日
おいでませ! 山口大会
あと 355 日




広げよう! 地産地消 P.2
都市計画税の課税区域・税率が変わります P.4
山口市の財政公表と財政指標の公表 P.6



88 の手間ひまをかけた
「実りの秋 喜びの収穫作業」

2010 **11.1**
November
No.122

広げよう！地産地消

食の安全への関心が高まるなか、地元で生産されたものを地元で消費（食）する「地産地消」が見直されています。市内でもさまざまな農産物が収穫されている実りの秋に、「地産地消」について改めて考えてみませんか？

■問い合わせ 市農業振興課（☎083・934・2815）

地産地消のいいところ

生産者と消費者をつなぎます

- ①生産者と消費者の相互理解が深まります
- ②地域循環型経済の活性化につながります
- ③輸送距離の短縮は、地球温暖化防止につながります

■農産物直売所の例



消費者の利点

- ・安心、安全な旬の新鮮野菜等を入手できます
 - ・栽培過程をその場で確認できます
 - ・食べ方、地域の情報などを交換できます
- 地元での消費が地域の農業を支えます！**



生産者の利点

- ・消費者ニーズを細やかに把握できます
 - ・少量・多品目の生産が可能、生産者が増えます
 - ・直接のやりとりで、やる気が出ます
- 消費者の需要に応じた生産が活発になります！**

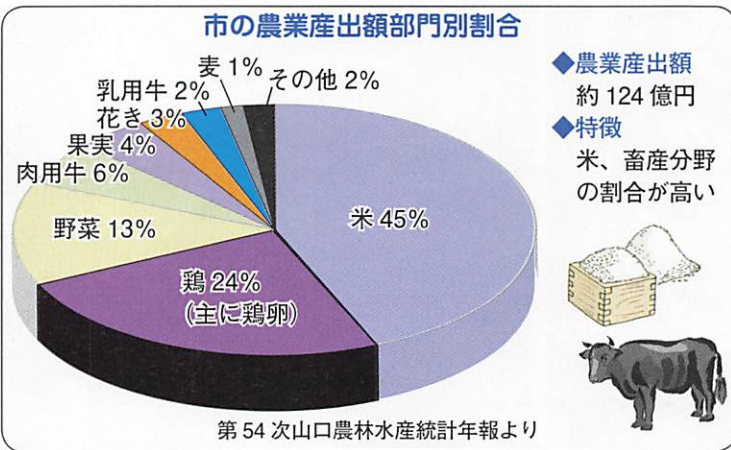
いいこといっぱいの「地産地消」の輪に加わりませんか？

なぜ地産地消？

◆その前に

◆市の農業の現状

市内の農家のみなさんは、多彩な自然環境に応じた作物栽培等に取り組んでいます。平成22年1月の阿東地域との合併以降、耕地面積は県内1位、農業産出額は2位となっています。このうち、水稲、麦、大豆、キャベツ、タマネギ、かぼちゃ、ピーマンの収穫量は県内1位です。また、畜産産出額は、畜産全体で県内2位、鶏卵については県内1位、生乳については2位、肉用牛の飼養頭数は、県内1位です。



背景その1

◆食料自給率が心配

市内でも気軽に入手できる安価な輸入農産物や加工食品は、私たちに豊かな食生活をもたらしましたが、国全体の食料自給率は、カロリーベースで約40%に低下しました。このことは、食料危機など、将来に向けての食料供給の面で不安定な要素を含んでいます。

背景その2

◆市内の食料供給力を高めたい

消費者が求めるさまざまな農畜産物を地元の生産者が調達していくことは、生産を活発にし、「市内でいつでも供給できる」環境が身近に整い、耕作放棄地の拡大を抑制し、環境を保全することにつながります。

だから地産地消！

近年の異常気象は、世界の穀倉地帯や国内の大産地にも影響をおよぼし、農畜産物が品薄となると価格が急上昇しています。毎日の食卓に欠かすことのできない農畜産物を、可能な限り地元で消費し、市内で生産と消費が循環していくことは、生産者のみなさんを元気にするとともに、安心・安全な農畜産物の生産・出荷体制を確保することとなり、市民のみなさんの「食」を守ることもつながっていきます。

買い物の際、旬の野菜などに地元産はいかがですか？

地産地消に向けて

食べ物の旬を知ろう！
～まずは身近な野菜から～

市内ではどんな野菜が
作られているのかな？

11月の食べごろ野菜

はくさい、ほうれん草、ブロッコリー、根菜類、いも類、きのこ類などが旬を迎えます。市内では、ほかにもたくさんの野菜が入手できます。

■市内で生産される主な農産物の産地および収穫時期の目安（天候等により若干の変動があります）

品名	主な産地	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
		上中下	上中下	上中下	上中下	上中下	上中下	上中下	上中下	上中下	上中下	上中下	上中下
トマト	秋穂		●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●							
	名田島					●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●				
	阿東							●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●
長なす	平川・陶						●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●
キャベツ	名田島・秋穂二島・秋穂・阿知須	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●						●●●●●	●●●●●
	秋穂二島				●●●●●	●●●●●							
	阿東						●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●
はくさい	小鯖・名田島・秋穂二島	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●							●●●●●	●●●●●
	平川					●●●●●							
ブロッコリー	名田島・秋穂二島・秋穂	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●							●●●●●	●●●●●
はなっこりー	阿東・小鯖・名田島・秋穂二島・阿知須	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●					●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●
ほうれん草	小鯖・山口・古敷・平川・阿東・徳地	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●
いんげん	阿東・佐山						●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●
たまねぎ	山口・秋穂・名田島・秋穂二島				●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●
にんじん	秋穂二島	●●●●●	●●●●●	●●●●●			●●●●●	●●●●●					●●●●●
いちご(さちのか)	山口・秋穂・阿東	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●				●●●●●	●●●●●
いちご(とよのか)	山口・秋穂	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●				●●●●●	●●●●●
ピーマン	徳地						●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●



食卓で四季を味わいましょう
ここで買えます！新鮮食材

市内には、量販店や個人商店、生産者の方が個人もしくは団体で運営される販売所、観光果樹園など、新鮮な農畜産物を手でできる場所がたくさんあります。ドライブを兼ねて、お気に入りの場所を見つけてみませんか？

【道の駅等】
市内にある道の駅等の施設では、地産の農畜産物の販売などを通して、地域情報の発信に努めています。
■該当地域 阿東、徳地、仁保、秋穂、阿知須



食と農相互理解を深めるために
各種イベントも開催します

【ルールル315・376フェスタ】
国道315号、376号沿線の朝市や直売所をドライブしながら巡り、各地域の旬の農産物や加工品に触れてもらうイベントです。
■期日 11月13日(土)、14日(日)
■場所 (市内4カ所)
・嘉年かあちゃんのふれあい広場(阿東嘉年)
・山里農産加工販売所(徳地柚木)
・市徳地文化ホール(徳地堀)
・道の駅仁保の郷(仁保中郷)
※特産品が当たるスタンプリーも開催します。ぜひ、ご参加ください。



【直売所(朝市)】
市内には45カ所の朝市などの直売所があります。対面販売による消費者のみなさんとの交流を通じ、栽培品目、減農薬等さまざまなニーズに応じた取り組みが行われています。
■該当地域 市内全域
※市内全域の直売所を取りまとめたパンフレットを作成予定です。詳しくは、お問い合わせください。

1市4町合併一元化調整による都市計画税見直し

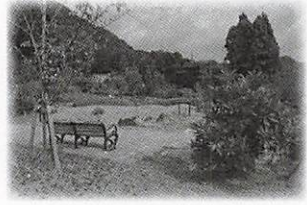
都市計画税の課税区域・税率が変わります

本市の都市計画税は、平成17年の旧1市4町の合併以来、旧行政区域間で課税区域・税率が異なる暫定措置を取っていました。このたび、新たな市都市計画税条例を制定し、平成23年度から都市計画税の課税区域・税率を一元化・均一化します。その内容をお知らせします。

都市計画税とは

都市計画税は、国や県から認可を受けた都市計画事業の自治体負担分の財源として、都市計画区域内の土地、家屋に対して課税する目的税です。

本市でも、都市計画事業として整備される都市計画区域内の道路、公園、下水道、また土地区画整理など、都市活動の向上や市民のみならずの生活を支える事業に欠かせない財源となっています。



都市計画税見直しの経緯

旧1市4町合併時からこれまで

【それぞれの税率・課税要件で課税】

平成17年10月1日の合併以前の、旧山口市、旧小郡町、旧阿知須町では、各自自治体ごとにそれぞれ定めていた税率・課税要件により、都市計画税を課税してきました。

平成23年度からの都市計画税の概要

納税義務者

都市計画法第5条の規定により指定された都市計画区域内（5ページ参照）に所在する土地および家屋の所有者

賦課期日 1月1日現在

税率

・用途地域：0・25%

・用途地域以外（白地地域）：0・15%

税額算出方法

都市計画税課税標準額×税率

納付方法・期限

固定資産税と併せて、4・7・12・2月末の4回に分けて納付してください。（4月末に全納可）

納税通知書は、固定資産税分と併せて送付します。

問い合わせ

課税に関すること

山口北部・徳地・阿東地域：市資産税第一課（☎083・934・2737）

山口南部・小郡・秋穂・阿知須地域：市資産税第二課（☎083・973・2416）

都市計画区域・事業等に関すること
市都市計画課

（☎0833・934・2831）

農業振興地域等に関すること
市農業振興課

（☎0833・934・2805）

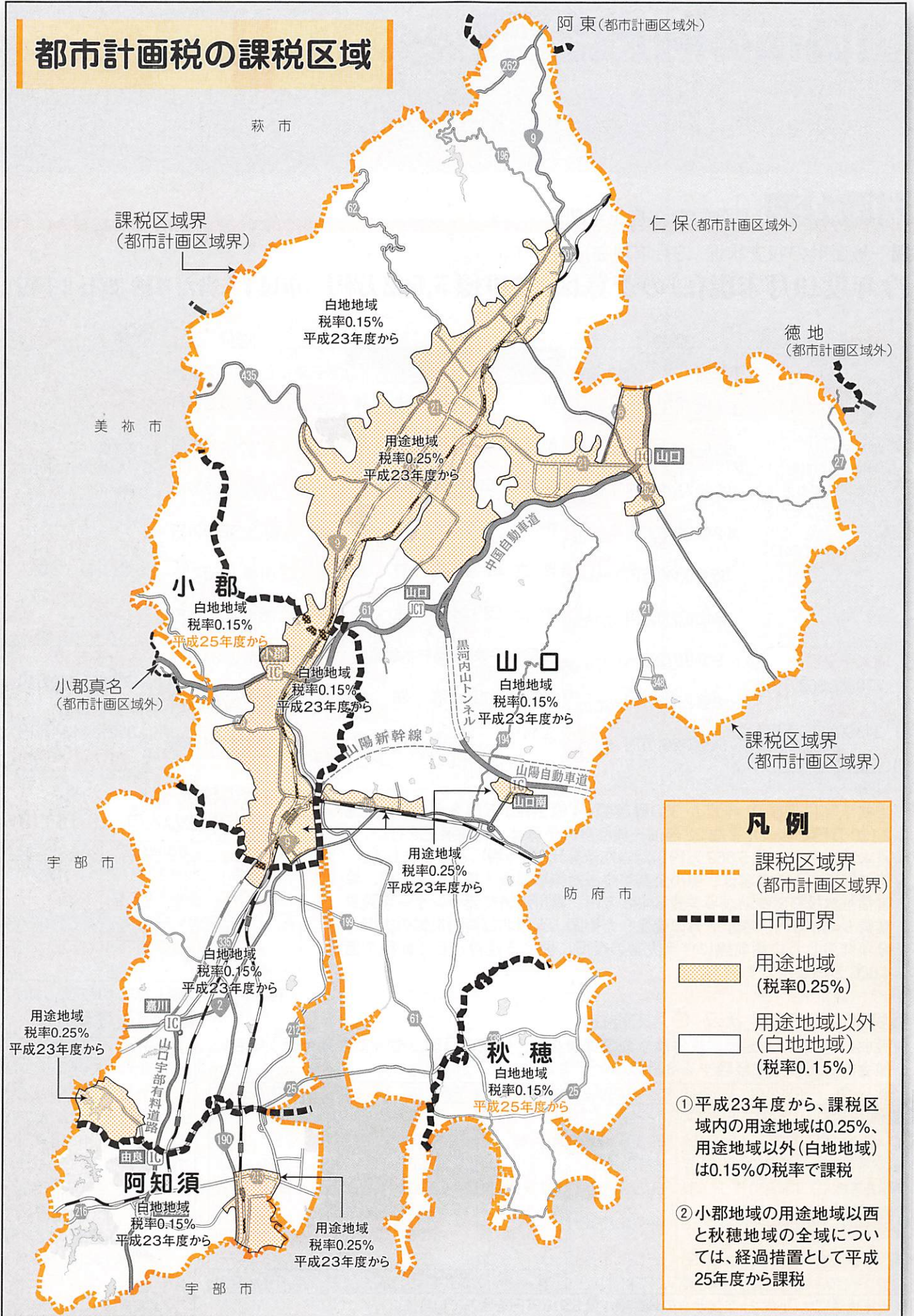
課税区域と税率

地域	税率	
	現状	見直し後（平成23年度から〈※2〉）
用途地域（※1）	山口 0.3%（山林を除く）	0.25%（山林、原野を除く）
	小郡 0.25%（山林、原野を除く）	
	阿知須 0.25%	
用途地域以外（白地地域）	山口 0.2%（農業振興地域内の農地、農用地で囲まれた宅地・雑種地、山間地等の宅地・雑種地、山林を除く）	0.15%（①山林、②原野、③農業振興地域内の農地、④農用地区域内の宅地・雑種地等の土地およびその土地に係る家屋、⑤上記の①～④に近接あるいは囲まれて都市計画税を課することが著しく均衡を欠く宅地、雑種地等の土地およびその土地に係る家屋で市長が指定するものを除く）
	小郡 0.25%（農用地および山林、原野、用途地域以西を除く）	
	阿知須 0.25%	
	秋穂 除外	

※1 秋穂地域には、用途地域がありません。仁保・小郡真名・徳地・阿東は都市計画区域外です。

※2 小郡地域の用途地域以西と秋穂地域の全域については、経過措置として平成25年度から課税します。

都市計画税の課税区域



凡例

- 課税区域界 (都市計画区域界)
 - 旧市町界
 - 用途地域 (税率0.25%)
 - 用途地域以外 (白地地域) (税率0.15%)
- ① 平成23年度から、課税区域内の用途地域は0.25%、用途地域以外(白地地域)は0.15%の税率で課税
- ② 小郡地域の用途地域以西と秋穂地域の全域については、経過措置として平成25年度から課税

平成22年度 平成21年度決算に基づく 山口市の財政公表と財政指標の公表

9月30日までに入ってきた金額と使われた金額など、平成22年度上半期の市の財政状況と、平成21年度決算に基づいた財政指標についてお知らせします。

■問い合わせ 市財政課 (☎ 083-934-2750)

財政公表 (平成22年度上半期)

■一般会計の収支状況 (9月末現在)

今年度(9月末現在)の予算は、770億5,662万円 (市民1人当たり約39万2千円)

歳入		項目		項目		歳出	
200億	100億	項目	項目	100億	200億		
予算額	(収入済率)	(予算に占める割合)	(予算に占める割合)	(執行済率)	予算額		
267億3,872万円	(54.4%)	市税 (34.7%)	民生費 (28.4%)	(38.3%)	219億2,033万円		
152億7,773万円	(68.6%)	地方交付税 (19.8%)	総務費 (14.4%)	(49.9%)	111億402万円		
105億7,539万円	(40.5%)	国庫支出金 (13.7%)	公債費 (13.9%)	(49.1%)	107億4,552万円		
102億2,240万円	(3.1%)	市債 (13.3%)	土木費 (13.2%)	(44.3%)	101億3,950万円		
55億9,140万円	(15.8%)	県支出金 (7.3%)	教育費 (8.0%)	(54.2%)	61億4,585万円		
16億5,000万円	(63.6%)	地方消費税交付金 (2.1%)	衛生費 (7.4%)	(44.5%)	56億7,895万円		
9億9,872万円	(47.0%)	使用料・手数料 (1.3%)	農林水産業費 (4.1%)	(30.0%)	31億2,787万円		
8億2,965万円	(36.2%)	分担金・負担金 (1.1%)	消防費 (3.3%)	(50.8%)	25億6,757万円		
51億7,261万円	(39.7%)	その他 (6.7%)	その他 (7.3%)	(61.1%)	56億2,701万円		
歳入予算額 770億5,662万円					歳出予算額 770億5,662万円		
収入済額 343億8,555万円	(収入済率 44.6%)				契約済額 352億4,964万円	(執行済率 45.7%)	

・収入済率
今年度の予算額に対し、どの程度お金が入ってきたかを示します。
(収入済額/予算額)

・予算額
1年間に必要なお金
・執行済率
今年度の予算額に対し、どの程度お金を使ったかを示します。
(契約済額/予算額)

当初予算に平成21年度からの繰越額44億2,120万円を含め、758億2,120万円となった平成22年度一般会計の予算は、追加補正を行い、9月末現在で770億5,662万円(対当初予算比7.9%増)となりました。追加補正の主な内容は、中小企業等金融対策事業費1億2,154万円、障害福祉施設整備費助成事業費5,498万円、嘉川地域交流センター建設事業費5,448万円、昨年7月に発生した中国・九州北部豪雨災害の復旧と今年発生した梅雨前線に伴う災害の復旧に要する経費として総額7億4,606万円などです。

■市債の状況 9月末現在の人口 19万6,718人

区分	9月末現在高	1人当たりの現在高
一般会計	845億9,355万円	43万24円
特別会計	64億7,415万円	3万2,911円
合計	910億6,770万円	46万2,935円
利息	106億2,047万円	5万3,988円
一時借入金	0円	0円

※利息は、利率見直し等により変動します。

■特別会計の収支状況 (9月末現在)

「特別会計」とは、国民健康保険や介護保険など、特定の目的をもって事業を行う場合に一般会計と区分して経理する会計のことです。
(金額の単位: 万円)

会計	予算の額	入った額	使った額(割合:%)	会計	予算の額	入った額	使った額(割合:%)
国民健康保険	1,745,490	616,004	912,232 (52.3)	土地取得	8,179	0	4,098 (50.1)
介護保険	1,392,129	512,453	562,604 (40.4)	駐車場	4,979	2,577	2,841 (57.1)
後期高齢者医療	245,642	81,192	82,501 (33.6)	国民宿舎	3,623	19	1,450 (40.0)
農業集落排水	104,616	15,430	66,659 (63.7)	老人保健医療	1,893	307	1,502 (79.3)
小郡駅前第三土地区画整理	64,098	0	44,721 (69.8)	漁業集落排水	1,644	266	491 (29.9)
簡易水道	28,780	3,450	17,031 (59.2)	特別林野	1,178	133	504 (42.8)
介護サービス	10,312	4,940	7,831 (75.9)	地域下水道	680	147	325 (47.8)
				合計	3,613,243	1,236,918	1,704,790 (47.2)

※予算現額には、平成21年度からの繰越額1億5,910万円を含んでいます。

■市有財産現在高

区分	9月末現在高
土地	830万6,017.16㎡
建物	67万5,402.26㎡
山林	2万2,773.76ha
立木	434万4,059㎡
有価証券	1億3,125万円
出資	10億3,306万5,498円
による権利	3,104.09㎡
債権	31億4,058万3,031円
(現金)	137億2,952万8,566円
基金(有価証券)	71万7,000円
(土地)	11万1,886.06㎡

平成 21 年度決算に基づく

財政の健全性を示す指標の算定結果を公表します

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」の規定により算定した4つの「健全化判断比率」と「資金不足比率」を公表します。

健全化判断比率

実質赤字比率

一般会計等の赤字の程度を指標化したものです。この比率が大きいほど財政運営は厳しい状態です。山口市の一般会計等は、一般会計のほか、土地取得事業特別会計、地域下水道事業特別会計、特別林野特別会計の合計となります。

山口市の状況は？

市の収支決算は黒字（約7億円）です。

早期健全化基準 11.35 %
財政再生基準 20.00 %

— 赤字額は
ありません

連結実質赤字比率

一般会計等に上水道事業や、公共下水道事業などの全事業の会計を合算して、市全体の赤字の状況を指標化したものです。この比率が大きいほど財政運営は厳しい状態です。

山口市の状況は？

市全体の収支決算は黒字（約29億円）です。

早期健全化基準 16.35 %
財政再生基準 40.00 %

— 赤字額は
ありません

実質公債費比率

市がその年に支払う借入金の返済額を指標化したもので、3年間の平均で比率を算出します。この比率が大きいほど資金繰りが厳しい状態です。

山口市の状況は？

比率の数値は良好です。

早期健全化基準 25.00 %
財政再生基準 35.00 %

12.7 %

将来負担比率

市が将来負担しなければならない借入金などの状況を指標化したものです。この比率が大きいほど将来の市の財政を圧迫することが見込まれます。

山口市の状況は？

比率の数値は良好です。

早期健全化基準 350.0 %
財政再生基準 (-)

72.4 %

早期健全化基準

財政の悪化が警告段階であることを示す基準

4つの健全化判断比率の指標のうち、1つでもこの基準を超えると「財政健全化団体」になり、財政健全化計画を定めるとともに、自助努力で健全化を進めることとなります。

財政再生基準

財政が破綻状態であることを示す基準

4つの健全化判断比率の指標のうち、さらに状況が悪化して、1つでもこの基準を超えた場合には、「財政再生団体」となり、市は財政再生計画を定め、国の監督を受けながら財政の再生に取り組むこととなります。

資金不足比率

資金不足比率

事業収入を元に、独立採算を原則として経営する公営企業^{*}について、資金不足額と収益とを比較して指標化したものです。

山口市の状況は？

資金不足はありません。

経営健全化基準 20.00 %

— 資金不足は
ありません

経営健全化基準

早期に経営健全化を図る必要があることを示す基準

資金不足比率が、経営健全化基準を超えた場合には、「経営健全化計画」を策定し、自助努力で経営健全化を進めることとなります。

^{*}公営企業…上水道事業、公共下水道事業、農業集落排水事業、漁業集落排水事業、国民宿舎事業、小郡駅前第三土地区画整理事業、簡易水道事業をいいます。

指標の結果から見えること

本市はすべての指標において基準を下回っており、財政の健全化が保たれています。

今後も分析を継続しながら、安定した財政運営に努めていきます。

輝くひと No.4



自然の中で輝く人
きはら みき
木原美樹さん (29)

今回は、佐山地域にお住まいで、20haを超える大規模経営（水稻14haと麦7ha）を行う木原さんに、こだわりの米作りなどについて、お話を伺いました。木原さんは、減農薬など大規模経営では困難とされる環境に配慮した循環型農業に取り組み、今年3月には県知事からエコファーマーにも認定されています。

■問い合わせ 市広報広聴課
(☎ 083-934-2753)

影響を受けた祖父の生き方 〜就農までの道のり〜

祖父の勧めで東京の農業者大学校に入学し、経営などの勉強をしました。ただし、志望校の決定は、「将来は農業がしたい」というよりは、大都会へのあこがれが後押しした部分が大きかったですね。

ところが、実際に東京で生活してみると、何もかもが便利で、自分の力で生きているのか疑問を抱くようになりました。人間が人間らしく生きることが、自分が自分らしくあることとはどういうことかを考えた結果、「就農」という結論にたどり着いたんです。

東京で3年間生活したからこそ出せた答えですが、この結論に至った背景には、土とともに生き、いつも農業の大切さ、得ることのできる感動などを言葉と行動で語ってくれた祖父の姿を見て成長してきたことも影響していると思っています。

「菜の花稲作」への挑戦 〜追い求める理想の米作り〜

就農して今年で7年目になります。が、試行錯誤を繰り返しています。ですが、農業に人間らしさ、自分らしさを求めた訳ですから、育てる稲に対しても、稲自身が持つ本来の力を引き出してあげたいという思いは一貫しています。言い換えれば、自然の状態を基本に、できるだけ手を加えないことを大切にしています。

数年前からは、鶏糞を肥料に育てた菜の花をすき込み、土中で腐熟させる土作りを行った後は、肥料も農薬も使わずに稲の育つ力に任せる「菜の花稲作」に挑戦しています。今年3haで実施しました。収量は、2割近く減ることにな



一面に広がる菜の花
(本人提供)

りますが、「自然の恵み」という表現がぴったりのおいしいお米が収穫できていると自負しています。

人間らしく生きるために 〜現実の対応〜

無理をしないことが「らしく」生きることでですから、学生時代から続けているバレーボールやヨガで気分転換をしながら体調を管理し、マイペースで取り組んでいます。



また、祖父から引き継いだ規模が大きいため、作業は効率のよい機械に頼ることになります。田植えと稲刈りは、それぞれ1カ月かかりますが、この機械等の整備には、新規就農者に対する支援や経営安定のための資金貸付等の制度を利用しました。

自然とともに生きたい 〜将来の夢〜

「無農薬栽培」という言葉はみなさんよく聞かれると思います。さらに肥料も使わない「自然栽培（農法）」というものがあるんです。熊本県で自然栽培に取り組む農家を訪問した際、自分の目指す農業がそこにあると感じました。とても素敵なので、20〜30年後には自分もそんな素敵な人間になりたいです。

そして、そんな私の取り組みに共感していただける消費者の方とつながりを深めていくなかで、自慢のお米を届

けていけたらと思っています。そういう意味では、地産地消が見直されている動きは、ありがたいと思っています。

農業への思い・向き合い方 〜これから就農を目指す方へ〜

これまで農家の方が、生きるためにさまざまな工夫と努力を重ねたにもかかわらず、割に合わない大変なことが多いから、また、農業にお金だけの価値を求めようとするから、挫折される方もおられ、後継者が育ちにくいのが農業の現状です。ですから、退路を断って農業の世界に飛び込んだ多くの方が、理想と現実の問題に直面し、収入の面で諦められていることには心が痛みます。私には祖父の農地があったので恵まれていた部分がありますが、就農を希望される場合、なぜ農業をしたのか、自分にとって「農」がどのような存在したらよいか、その答えが明確に存在していない限り、続けることは難しい世界だと思っています。

私にとって農業とは、便利なものに囲まれた物質社会に対する自分なりの警鐘であり、生涯をかけて追い求める自己の表現方法です。自然が相手です。スクも大きいですが、それに見合うだけの魅力は間違いなく存在しています。大変ですが、やりがいがありますよ。



新成人のみなさんへ 平成23年山口市成人式のお知らせ

成人式の案内状は、11月1日現在の住民基本台帳を基に送付します。他市町村に住居登録している参加希望者はご連絡ください。また、障害のある方で、出席に不安のある方はご相談ください。



地域別に会場で記念写真を撮影します。各地域からの送迎バス(片道利用も要申込)を運行します。ぜひご利用ください。当日は、中心商店街においても新成人の門出を祝うイベントが開催されます。

- 日時 平成23年1月9日(日) 式典14時から
- 場所 市民会館
- 対象 平成2年4月2日～平成3年4月1日の間に生まれた方
- 送迎バスの申込期限 12月1日(水)
- 申し込み・問い合わせ 市社会教育課 ☎083-934-2866

送迎バス出発時刻(往路)

コース	時間	停車場
A	11:30	小鯖地域交流センター
小鯖、大内	11:45	大内地域交流センター
B	11:40	J A陶支所
陶、名田島	11:45	東開作バス停
C	12:00	佐山バス停
佐山、嘉川	12:10	J A嘉川支所
D	12:10	秋穂総合支所
秋穂、秋穂二島	12:20	二島小学校前バス停
E	11:50	J A阿東支所
阿東	12:20	道の駅 長門峡
F	12:50	徳地地域交流センター
徳地、仁保	13:10	道の駅 仁保の郷
G	12:35	阿知須地域交流センター
阿知須、小郡	13:00	阿知須ふれあいセンター
H	12:50	鑄銭司地域交流センター
鑄銭司、平川	13:10	J A平川支所倉庫
I	12:45	大歳地域交流センター
大歳、吉敷、宮野	13:00	吉敷地域交流センター
	13:20	宮野地域交流センター

記念撮影時刻

時間	地域
12:20	白石、小鯖、大内
12:40	大殿、陶、名田島
13:00	湯田、嘉川、佐山
13:20	秋穂二島、秋穂、阿東
14:40	小郡、阿知須、徳地
15:00	吉敷、大歳、鑄銭司
15:20	仁保、宮野、平川

※式典は14時～14時30分に行います。

同(復路)

時間	コース
16:45	E、G
16:50	C、D
16:55	F、H
17:00	A、B、I

※時間は会場発の時刻。往路と同じ停車場所に止まります。

中山間地域の活性化 を支援します

市中山間地域資源
付加価値創造支援事業
補助金(2次募集)

中山間地域(仁保・小鯖・鑄銭司・徳地・阿東地域)の経済の活性化や持続可能な地域づくりにつながる、みなさんの活動の立ち上げを支援します。

- 対象 市内を拠点に中山間地域の地域資源を活用した商品開発・販路拡大等を行うグループ、団体等
- ※平成22年10月1日以降に行われる事業が対象です。
- ※必要書類等、詳しくはお問い合わせください。

■補助限度額 30万円

■申し込み・問い合わせ

11月15日(月・必着)までに、市中山間地域活性化推進室(☎083-934-2778) ☒chusankan@city.yamaguchi.lg.jp

地域で輝くひと～緑のふるさと協力隊 コラム～

キシタの串ぐらし

その4:「串の秋」

稲刈りの時期になると串の人々に変化が…。なんだかそわそわと、天気予報を常に気にしては、稲の状態とそれをいつ刈るかが話題の大半を占めるようになります。そのうち盆か正月かという様子で家の前に普段見ない車が停めてあり、子や孫が手伝いに来ては、朝日を浴びて黄金色に波打っていた田が夕方にはきれいさっぱり。その一方、70代80代の夫婦二人だけあるいは一人で、何十年と毎年繰り返してきたであろう作業を黙々と、ごく当たり前のようになす風景もよく目にしました。串には、「やまぐちの棚田20選」に選ばれたほどの美しい棚田があるのですが、その棚田を維持している人たちの多くが高齢です。5年後、10年後どれだけの田畑を守っていくことができるのかが切実な問題です。

秋は行事が多く、稲刈りが終わらないと落ち着かないと皆が口々に言う中、敬老会や運動会が行われます。私はといえば、落ち着かない理由はまったくないのですが、周りが忙しい忙しいと言うのを聞くと、自分も忙しいような気になってく



農山村での暮らしに興味を持つ若者を、地域活性化を目指す地方自治体に1年間派遣する事業「緑のふるさと協力隊」で、今年4月に奈良県から徳地串へやって来た喜下美穂さん。このコラムでは、喜下さんが、串のみなさんとの日々の暮らしの中で感じたことや気付いたことをつづります。

るから不思議なものです。敬老会では、参加者の方ももちろん、お世話役の中にも敬われるべき当日の主役が多くいて、それを話題にしては大笑い。ある集落では人口50人ほどのうち70歳以上が30人いると言ってはまた笑う。串の運動会は、全校生徒15人の串小学校と合同で開催されます。串には6つ集落があり、集落対抗戦で行われるのですが、出場者を集めるのがこれまた一苦勞。その結果、私が引っ張り出されるのはもちろん、80歳のおじいちゃんが走ったり、綱引きしたりするわけです。そして「若いもんがおらんから」と、またまた笑う。



よく考えるとあまり笑ってばかりはいられない気もしますが、元気だから笑えるのか、笑うから元気なのか。私が手伝いに行く先でも「若い人と話す元気になる」「若い人が来てくれると精が出る」とよく笑顔で言ってくれます。それを聞くととても嬉しいし、私も頑張ろうと思います。とにかく串は今日も元気です。

市政トピックス

「平成22年第4回市議会定例会」を開催

9月6日～28日の間、「平成22年第4回市議会定例会」を開催しました。



定例会の様子

市長は、「7月の大雨災害への対応」「友好都市との国際交流事業」「阿東地域における路線バスの充実」など、市政の概況について報告しました。

また、市長は、平成22年度一般会計補正予算、都市計画税条例、休日・夜間急病診療所設置条例の一部を改正する条例、山口市と防府市との間における消防事務の委託の廃止に関する協議など26議案を提出し、審議の結果、すべて可決・認定されました。

市議会事務局

☎0833-934-20054

http://www.city.yamaguchi.jp/gikai/org/

丸協運輸株式会社が山口テクノ第2団地に進出決定

受発注や管理業務等の物流業務全般の受託なども行う総合物流企業の丸協運輸株式会社（本社 大阪府東大阪市）が、山口テクノ第2団地（佐山）への配送センター建設を決め、10月5日に山口総合支所で進出協定の調印式が行われました。

調印式で市長は、進出決定への感謝とともに「県内外への交通アクセスに優れた本団地で、さらなる発展を遂げてください」と今後の活躍に期待を述べました。

整備予定の配送センターは、平成23年4月の操業を目指しており、約5人

の雇用を見込んでいます。最終的には、別区画に倉庫を建設し、配送と一体的な拠点としたという構想も明らかにされました。



左から、重見市土地開発公社理事長、市長、野村県商工労働部審議監、渡部丸協運輸(株)会長、嶋岡県土地開発公社理事長

今回の進出

で、山口テクノ第2団地への進出企業は、10社、分譲率は約67%となります。

市経済産業部企業立地推進室

☎0833-934-2813

阿知須地域に「阿東のりんご」の贈呈

10月1日、あじす保育園で、阿東のりんごの贈呈式がありました。これは、「阿東のりんごを、阿知須地域の子どもたちに味わってほしい」と、阿東徳佐地域のりんご生産者団体「徳佐りんご組合・徳佐りんご観光協会」が、阿知須地域の保育園・小学校・中学校の給食向けに、りんご約200個を贈呈したものです。



友清組合長と園児達

友清達一郎組合長は「阿東で一生懸命育てたりんごです。」と述べ、とれたてのりんごを手渡しました。園児たちはお礼の劇やダンスを披露した後、組合長から「りんごを食べると医者いらず」というお話を聞き、りんごへの関心を深めながら食べていました。

市では、学校等の給食を通じて食育を推進し、地産地消の取り組みを進めています。阿知須地域の学校給食では、12月までの間、阿東徳佐地域のりんごを使用した地産地消に取り組みます。

市経済産業部交流産業企画室

☎0833-934-20000

小児科の365日診療体制が整います

11/15(月) 開設

山口地域 夜間こども急病センター

「山口地域夜間こども急病センター」は、本市の山口市休日・夜間急病診療所の診療科目の一つである小児科の業務を継承するもので、山口赤十字病院が設備を整備し、運営します。これにより、課題であった小児科の365日診療体制が実現されます。

【概要】

- 場所 山口赤十字病院 (八幡馬場 53-1) ☎083-923-0111(代表)
- 診療時間 毎日(365日) 19時～22時
- 診療科目 小児科(普段小児を診ている小児科医等が交代で診察)
- 対象 0歳～中学生までの内科的疾患

※けがや軽い火傷などは外科で診療しますので、山口市休日・夜間急病診療所を受診してください。

■問い合わせ 市保健センター (☎083-921-2666)

第7回 中央図書館まつり

■問い合わせ 中央図書館 (☎ 083-901-1040)

日時：11月20日(土) 10時から

場所：中央図書館、
山口情報芸術センター (YCAM)



ブックリサイクルコーナー

家庭で不要になった本を、安価で提供します。

- 時間 10時～13時30分
- 場所 1階 YCAM 多目的室

藤本ともひこ絵本あそびうたライブ

絵本作家の藤本ともひこ氏による、絵本で楽しく遊ぶトークライブです。(無料)

- 時間 10時30分～11時30分
- 場所 2階 YCAM スタジオ B

講演会「明治維新の実現は読書から」

郷土史家の安富静夫氏による講演会です。(無料)

- 時間 14時～15時30分
- 場所 2階 YCAM スタジオ C

おはなしひろば

絵本や紙芝居の読み聞かせを行います。

- 時間 ① 13時～13時30分
② 15時～15時30分
- 場所 おはなしのへや

中央図書館を探検しよう!

普段見ることのない図書館の裏側を探検します。

- 時間 13時30分～14時30分
- 集合場所 おはなしのへや

対面リーディング体験コーナー

対面リーディングを体験することができます。ユニバーサルデザイン製品の紹介もします。

- 時間 10時～14時30分
- 場所 朗読サービス室、録音室

点字体験コーナー

自分の名刺を点字で作ります。

- 時間 10時～15時
- 場所 1階 YCAM ビットシングス

移動図書館「ぶっくん」に乗ってみよう

運転席に乗ることができます。本の貸出もしています。

- 時間 10時～15時
- 場所 ぶっくん車庫前

スタンプラリー

スタンプを集めると、素敵な景品がもらえます。

- 時間 12時30分～14時30分 (ゴール受付)
- 場所 1階 YCAM ビットシングス

読書感想文の展示

市内小中学校の読書感想文コンクール特選作品を展示します。

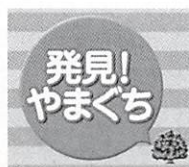
- 期間 11月1日(月)～29日(月)
- 場所 展示コーナー

ご覧ください

山口市の広報番組 11月の放送予定です



私たちのまち山口



2コーナーで構成。人や文化、歴史などの地域資源を紹介する情報番組です。

山口ケーブルビジョン (12チャンネル)

「このまちに愛たい」 (20分)

- ひとークラフト作品の魅力を
山口市から発信

曜日	11/1(月)～15(月)
月、水、金、日	7:35、21:50
火、木、土	12:05

- 山口市の課題解決に果敢にチャレンジ!
市職員による政策研究グループの取り組み

曜日	11/16(火)～30(火)
月、木、日	7:35、12:05
火、金	7:35、21:50
水、土	12:05、21:50

「infoやまぐち」 (10分)

1週間更新で、市からのお知らせを放映
毎日…7:55、12:25、22:10



市政のPRから地域情報まで、生活に身近な話題を幅広くお届けします。

山口朝日放送 (YAB)

毎週水曜9時55分から4分間放送

3・10・17日 「山口地域夜間こども急病センター」

24日 「やまぐち新進アーティスト大賞」

私たちのまち



市政情報や各種イベント情報などを分かりやすくお伝えする番組です。

テレビ山口 (TYS)

毎週日曜11時40分から4分間放送

7・14日 「定期観光バス」

21・28日 「やまぐち新進アーティスト大賞」

○番組の感想をお寄せください

〒753-8650 山口市亀山町2-1

市広報広聴課あて

☐ koho@city.yamaguchi.lg.jp

GO!2011

おめでとう!山口国体 おめでとう!山口大会



ちよるる通信

■問い合わせ 市国体推進局総務企画課 (市実行委員会事務局)
☎ 083-984-8121) ☒ <http://www.choruru.net/>

大会マスコットキャラクターの「ちよるる」です。今月は体操を紹介します。国体開催まで、あと1年になりました。

国体開催まで、あと1年!

来年の「おいでませー山口国体・山口大会」の開催まで1年を切りました。市内各所で、開催に向けてさまざまな動きが広がっています。

●花いっぱい運動

「花いっぱい運動」では、吉敷地域で自治会が中心となり「よしき花だん」が作られました。地域のみなさんで丹精込めて栽培した国体推奨花を多くの人に見てもらい、来年の国体開催を盛り上げていくという思いが込められています。



●PR活動

JR湯田温泉駅では、山口芸術短期大学の学生のみなさんが8月下旬から製作した、市内を中心とした観光名所とともに大会マスコット



「ちよるる」のさまざまな絵が描かれたPR壁画が完成しました。お披露目式当日には、製作された学生のみなさんと「ちよるる」がS.L.やまぐち号の乗客を新しい壁画でお迎えしました。

また、中市商店街でも、市商店街連

合会のみなさんにより、現在建設が進む「仮称やまぐちマーケットプラザ」の工事囲いに山口市開催競技の「ちよるるシール」が貼り付けられています。



●クリーンアップ運動

10月11日に市内ライオンズクラブのご協力のもと、山口きら博記念公園周



辺道路で「開催1年前クリーンアップ運動」を約300人の市民のみなさんにご参加により実施しました。道路脇に生い茂った雑草を除去する清掃活動により、約4トンもの雑草などが集められました。開催1年前となり、市民のみなさんの心のこもった「おもてなし」の取り組みが広がっています。今後ますます市民総参加運動を推進していきますので、みなさんで「おめでとう!山口国体・山口大会」をさらに盛り上げていきましょう!

速報!

千葉国体結果 山口県13位



開会式で入場行進する山口県選手団
(写真: 国体きらめきセンター提供)



優勝した山岳競技
大田・小田選手

10月5日に閉幕した千葉国体で、チームやまぐちは目標の15位以内を達成する13位と健闘し、来年の総合優勝に向けて大きく躍進しました。市内からの出場選手の主な結果は、市報12月1日号で詳しくお伝えする予定です。

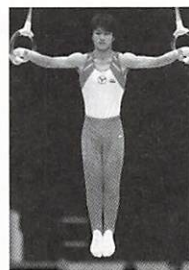
競技概要



ダイナミックで華麗な演技に引き込まれます！

○競技の特徴

体操競技は、男子が「ゆか・あん馬・つり輪・跳馬・平行棒・鉄棒」の6種目、女子が「跳馬・段違い平行棒・平均台・ゆか」の4種目を行います。技の難易度や組み合わせ、完成度や芸術点を審判員が採点し、得点を算出します。新体操は、5種類の手具を使い音楽に合わせて演技します。各手具はそれぞれに違う特徴があり、それらを生かした演技は芸術的です。



リハーサル大会

全日本体操競技団体・種目別選手権大会

期間 平成 22 年 12 月 3 日 (金)～5 日 (日)

場所 山口県スポーツ文化センター

※観戦には入場券が必要です。(有料)

■問い合わせ 山口県体操協会 ☎083-927-3039

ちよるるの観戦アドバイス

- ・雄大でダイナミックな動きと華麗な演技が見どころだよ。
- ・すばらしい演技には、拍手を送ってね！



選手紹介



野田学園中学校 3 年

ふるたに かよ

古谷 惲世 さん

(千葉国体体操競技少年女子出場)

Q1 競技を始めたきっかけは？

5歳のとき、知り合いから紹介されて始めました。

Q3 競技の魅力を教えてください。

ゆかのジャンプ、曲に合わせて動くところです。

Q2 思い出に残っている試合は？

段違い平行棒で1位になった、今年中国中学校体操競技選手権大会です。

Q4 「おいでませ！山口国体」での目標を！

8位入賞を目指します！

参加者募集！

Go! 2011 おいでませ！山口国体山口市開催記念イベント
陸上競技フェスティバル ～夢の実現に向けて～

「トップアスリートから学ぶ」

日本のトップ選手・監督から直接指導を受けます。

■日時 12月12日(日) 10時～12時

■場所 維新百年記念公園・補助競技場

【小学生の部】

■対象 小学生(3年生以上)100人(先着順)

■講師 苅部俊二氏(法政大学陸上競技部
監督、アトランタオリンピック出場)



苅部俊二氏

【中高生の部】

■対象 中高生100人(先着順)※4グループに分けて実施

■グループ・講師

①短距離の部男子…金丸祐三氏(大塚製薬、北京オリンピック出場)

②短距離の部女子…高橋萌木子氏(平成国際大学、2009世界陸上競技選手権大会出場)

③跳躍(走高跳)の部…醍醐直幸氏(富士通、北京オリンピック出場)

④障害走・跳躍(走幅跳)の部…田野中輔氏(富士通、2009世界陸上競技選手権大会出場)

■申し込み・問い合わせ

11月30日(火・必着)までに、市実行委員会、市生涯学習・スポーツ振興課、各総合支所・地域交流センターに備え付けの様式に記入し、郵送またはFAXで、市実行委員会(〒754-1192 秋穂東 6570 ☎083-984-8121 FAX 083-984-8066)

応援します！

山口国体・山口大会

「おいでませ！山口国体・山口大会」の開催に携わっている方からのメッセージを紹介します。

vol.8 おおどのコミュニティ協議会会長 しみず つとむ 清水 力さん

昭和38年の山口国体では、県陸上競技場まで国体旗をリレーで運ぶ一員として区内を走ったことが思い出に残っています。大殿地域では、前回の山口国体で花いっぱい運動に取り組んで以降、大殿大路や萩往還・豎小路筋を中心に47年間「歴史の道花いっぱい運動」が受け継がれています。



来年の開催に向けて、13団体が構成される「大殿サポーターズ」とボランティアの方たちに協力をいただき、美しい花で選手のみなさんを温かくお迎えし、大会を盛り上げていこうと思っています。いよいよ国体開催まで1年をきりました。県外からの来場者に、大殿の文化遺産を発信し、山口市の「おもてなし」の心を感じてもらえるよう努力していきますので、各地域が一丸となり盛り上げていきましょう。

Information お知らせ

「虐待かもしれない」 ためらわずお電話を

【見過ごすな 幼い子どもの SOS】
11月は「児童虐待防止推進月間」

虐待を防止するためには、地域社会全体で虐待のサインを見逃さずに早期発見、早期対応することが重要です。

「もしかして虐待かもしれない」と思った場合には、ためらわずお電話をお願いします。間違っても構いません。連絡いただいた方のプライバシーは守られます。

兆候例

- ・子どもが長時間泣いている
- ・夜一人で外に出されている
- ・体や服が汚れている

連絡先

- ・県中央児童相談所
(☎0883・6222・7511)
 - ・市ごとも家庭課家庭児童相談室
(☎0883・6224・2209)
- ※重度の虐待で緊急性がある場合や夜間は、警察署(110番)へ通報をお願いします。

市ごとも家庭課
(☎0883・6224・2209)

全国一斉「女性の人權 ホットライン」強化週間

配偶者・パートナーからの暴力や職場におけるセクシャル・ハラスメント、ストーカー行為といった、女性をめぐる人權問題について相談をお受けします。(無料 秘密厳守)

■期間 11月15日(月)～21日(日)

■時間 平日：8時30分～19時、土・日曜：10時～17時

■電話 ☎0570・070・810

山口地方務局人權擁護課
(☎0833・6222・2209)

平成22年秋季 全国火災予防運動

【消したかな】あなたを守る合言葉

これから火災の発生しやすい時季を迎えるに当たり、家庭や職場で火の取り扱いには十分注意し、次の3つの習慣と4つの対策に取り組みましょう。

3つの習慣

- ・寝たばこは、絶対にやめる。
- ・ストーブは、燃えやすいものから離

● 山口総合支所	〒753・8650	亀山町2-1	☎0833・922・4111
● 小郡総合支所	〒754・8511	小郡下郷609-1	☎0833・973・2411
● 秋穂総合支所	〒754・1192	秋穂東6570	☎0833・984・2121
● 阿知須総合支所	〒754・1292	阿知須2743	☎0836・65・4111
● 徳地総合支所	〒747・0292	徳地堀1744	☎0835・52・1112
● 阿東総合支所	〒759・1512	阿東徳佐中3417-2	☎0833・956・0111

れた位置で使用する。
・ガスコンロなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。

4つの対策

- ・住宅用火災警報器を設置する。
- ・防災寝具・防災衣類を使用する。
- ・初期消火のため、住宅用消火器等を備える。
- ・高齢者等を守るため、近隣の協力を体制をつくる。

市消防本部予防課

(☎0833・6222・2209)

詩と音楽のコンサート 「声のまぼろし」

山口開府650年・湯田温泉復活300年記念事業として、「声のまぼろし」中原中也、金子みすゞ、まど・みちおの彼方へ」を開催します。谷川俊太郎、佐々木幹郎による山口県出身の詩人をめぐるトーク、詩と音楽を結び新たなジャンルを開拓してきた音楽集団「VOICE SPACE」による楽曲演奏が行われます。

■日時 11月3日(水・祝) 17時開演
■場所 県教育会館(大手町2-18)

■入場料 一般2000円、大学生以下1000円

プレイガイド

- ・情報芸術センター、市民会館、山口井筒屋、ラグタイムほか
- ・中原中也記念館
(☎0833・932・6430)

山口鷺流狂言定期公演

県指定無形文化財「鷺流狂言」の公演をお楽しみください。(無料 申込不要)

■日時 11月13日(土) 13時30分～16時(13時開場)

■場所 県教育会館(大手町2-18)

■演目 「じびり」「不毒」「佐渡狐」「神雷り」「引括」等

■定員 500人(先着順)

山口鷺流狂言保存会事務局(市文化財保護課内) ☎0833・920・4111



■左下地図内「小郡金堀町」の漢字表記 【誤】小郡金堀町 →【正】小郡金堀町

■問い合わせ 市生活安全課 (☎ 083-934-2986)

山口の文化財を守る会 郷土史講座

日本固有の神仏習合について講演します。(申込不要)

■日時 11月20日(土) 13時30分～

■場所 大殿地域交流センター

■講師 塩見興一郎氏(山口の文化財を守る会副会長)

■定員 60人(先着順)

■受講料 2000円

■申込 山口の文化財を守る会事務局(市文化財保護課内 ☎0833・9204111)

母子家庭等のホームヘルパー2級養成講座

■期間等 12月10日(金)～平成23年2月18日(金)の毎週水・金曜の18時～21時まで全18回、別に実習5日間

■場所 ニチイ学館 防府教室(防府市桑山二丁目2・18安村ビル2階)

■内容 ホームヘルパー2級課程修了に必要な講義および実習

■対象 50歳未満の母子家庭の母および寡婦5人程度(希望者多数の場合(は選考))

第7回 市在宅緩和ケア市民・県民公開講座

がんの痛みなどの症状をやわらげながら「最期まで我が家で暮らしたい」という、がん末期の方の願いをかなえるために

無料
申込不要

在宅緩和ケアへの認識を深める講座です。

テーマ 「いのちを支える」

■日時 11月21日(日) 13時30分～16時(13時開場)

■場所 県総合保健会館 多目的ホール(吉敷下東三丁目1-1)

【特別講演】

■演題 「母の介護に携わって」

■講師 大沢 逸美 さん(女優)



<プロフィール>

北海道札幌出身。82年に第7回ホリプロタレントスカウトキャラバンでグランプリを受賞し、83年に芸能界デビュー。女優としてテレビ、映画、舞台を中心に活躍する。一方で、最愛だった母親が要介護認定をうけ、11年にわたり壮絶な介護生活を経験する。その介護生活を綴った「お母さん、ごめんね」が2003年に出版される。近年は、女優業と両立しながら母の介護と向き合ってきた体験をもとに、介護に関する講演活動も積極的に行っている。

「市在宅緩和ケア推進事業」の説明や在宅介護体験談もあります。

■問い合わせ 市在宅緩和ケア支援センター (☎ 083-921-6510)

■受講料 無料

※テキスト代(1万円程度)は自己負担となります。

■申込 11月15日(月)までに、八ガキまたはFAXで、〒住所、氏名、電話番号を明記の上、県母子福祉センター(〒753・0054富田原町4・58 ☎083・923・2490) ☎083・923・2499)

多重債務者向け 無料法律相談会

弁護士や司法書士による、多重債務者向けの相談会です。(要予約)

■日時 11月28日(日) 14時～20時

(1人当たり30分以内)

■場所 吉敷地域交流センター

■定員 10人(先着順)

■申込 11月1日(月)から、市消費生活センター(☎083・934・7171)

菜香亭市民ギャラリー 「山口の秋を彩る展覧会」

「一の坂川 染と織の会」により、染色した作品や織物が約60点展示されます。(無料)

■日時 11月11日(木)～14日(日)

10時～17時

※最終日のみ16時まで

■所 市菜香亭(天花二丁目2・7 ☎083・934・3312)

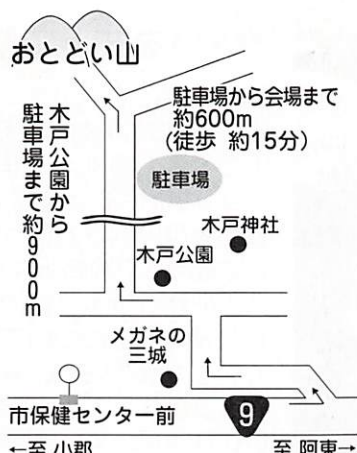
おとどい山イベント

「おとどい山」ウォーキングとリース作りに挑戦!! その後は、おいしい鍋を食べて秋を満喫しませんか。

■日時 11月27日(土) 9時～12時頃

※雨天中止

■場所 おとどい山森林公園



■定員 30人程度(先着順)

■参加費 1人1000円(材料費・保険料含む)

■持参品 帽子、タオル、軍手、ペンチ、飲み物等

■申込 11月8日(月)～12日(金)の間に、山口中央森林組合(☎083・941・0011)

名月を楽しみました

2年ぶりの「観月会」が月明かりの下、大村神社周辺で行われました。

大村神社境内では演芸の発表、お茶の接待などが行われ、隣接する鑄銭司郷土館駐車場にこの日のために設置した望遠鏡から見える夜空を楽しみました。演芸では、尺八の演奏に合わせて「夕焼け小焼け」「証城寺の狸たぬきばやし」などを参加されたみなさんで合唱して大変盛り上がりしました。

(9月24日、鑄銭司地域交流センター)



21の地域づくり

まちかど レポート

9・10月のできごと

各地域交流センターからの、地域の行事などのレポートです。そのほか、市広報広聴課からもレポートしていきます。

■問い合わせ 市広報広聴課
(☎ 083-934-2753)



協働のまちづくり
推進キャラクター
キョードーレッド

仁光寺地区 手作りの芝居

秋穂二島地域の仁光寺地区で、秋分の日の前夜に25回目となる「仁光寺ふれあいまつり」が開催されました。

その中で、脚色・演出・役者・舞台・音響・照明すべて地元の人たちによる手づくり一座「仁光寺玉三郎一座」のお芝居が今年も上演されました。本格的なお芝居に地区内外から多くの方が訪れ、役者の熱演に会場からは拍手と歓声が沸き起こっていました。

(9月22日、二島地域交流センター)



災いを知って防ぐを考える

山口大学にて平川コミュニティ推進協議会主催による「地域防災を考える研修会」(2回目)が行われ、山口大学の瀧本浩一准教授を講師に迎え、ワークショップ形式による防災図上訓練を行いました。参加者のみなさんはグループに分かれ、それぞれ自宅近くの危険箇所などを話し合いました。この研修会は全3回で、次回は実際の水害を想定した避難対応について話し合います。毎回大変多くの方が参加され、みなさんの防災への関心の高さをうかがうことができました。

(10月5日、平川地域交流センター)

敬老の日のお祝いに

徳地八坂地域の地元婦人会のみなさんとボランティアスタッフのご協力で、敬老の日を前にクッキー作りをしました。

クッキーは、声かけや見守り活動のひとつとして、地域内居住の80歳以上で一人暮らしの方 約60人の対象者に、メッセージを添えてお配りしました。

お元気でお過ごしくださいと心をこめて。
(9月14日、徳地地域交流センター八坂分館)



サバイバル!

大殿青少年協主催による「第14回サバイバルキャンプ」が、古熊神社の裏にある天神山で開催されました。

小学4年生から中学3年生の100人ほどの子どもたちは13班に分かれ、一晩過ごすための基地(シェルター)をダンボールやブルーシートを使って作ったり、夕食の食器や箸も竹を細工したりと、すべて手作りしました。

遊び道具もない秋の夜長をシェルターでみんな語り合って過ごしました。

(9月25・26日、大殿地域交流センター)

みんなたくさん釣れたかな?

地域の自然にもっと親しんでもらおうと、嘉川・名田島・佐山の子どもたちを対象に「佐・嘉・名でさかな釣り大会」を開催しました。榎野川に住む生き物や環境について勉強した後に魚釣り大会を行いました。この日はいろんな種類の魚を釣ることができ、子どもたちは榎野川に多種多様な生物が息づいていることを、楽しい体験を通じて学ぶことができました。

(9月25日、嘉川地域交流センター)



仁保の郷10周年!

道の駅「仁保の郷」がオープンして今年で10年。10周年を記念して10月10日にパースディ祭が開催されました。

お祭では県警察音楽隊の演奏や仁保の郷名物のひよっこ踊りなどがあり、盛大に盛り上がりました。来年、仁保の県警察学校で行われる国体(ライフル射撃CP)のPRに駆けつけた「ちよるる」と「ひよっこ」が仲良く写真撮影をしました。

(10月10日、仁保地域交流センター)



イベントカレンダー



月

※開催場所・時間など、詳細はお問い合わせください。

開催日 (曜日)	イベント名 (開催地域) 問い合わせ先 (電話番号)	14 (日)	企画展「大内の京」二〇〇年 記念講演 (白石) 市歴史民俗資料館 (☎ 083-924-7001)
	企画展「大内の京」二〇〇年 -山口の栄枯盛衰- (~11月28日) (白石) 市歴史民俗資料館 (☎ 083-924-7001)	20 (土)	ものづくりフェスタ 2010 (吉敷) 実行委員会 (☎ 083-933-3234)
	企画展「中野の住んだ町- 中野・高円寺 (~平成23年1月23日) (湯田) 中原中也記念館 (☎ 083-932-6430)	21 (日)	中央図書館まつり (白石) 中央図書館 (☎ 083-901-1040)
	HOLA! やまぐちスペイン フィエスタ (~7日) (白石) 実行委員会 (☎ 083-925-2300)	26 (金)	第19回浜村杯秋穂ロード レース大会 (秋穂) 事務局 (☎ 083-984-2132)
3 (水・祝)	第29回長門峡もみじ祭り (阿東) 実行委員会 (☎ 083-955-0011)		第19回浜村杯秋穂ロード レース大会 (秋穂) 事務局 (☎ 083-984-2132)
10 (水)	秋の久留米市田主丸植木まつり & JA全農やまぐち旬感フェスタ (~30日) (佐山) 全農山口県本部 (☎ 083-973-3298)		しほしろう 新波四郎生誕100年記念事業 高樹のぶ子講演会 (阿東) 実行委員会 (☎ 083-956-0116)
13 (土)	ルーラルフェスタ (~14日) (阿東、徳地、仁保ほか) 市農業振興課 (☎ 083-934-2891)		

13
(土)

**観覧会カールステン・ニコライ
+マルコ・ペリハン 新作ライ
スタレーション「polarm」**
(~平成23年2月6日) (白石)

ボーラミラード

- 関連イベント -
国際シンポジウム
オーディオ・ビジュアルコンサート
「raster-noton evening」
ラスター ノトン イブニング

山口情報芸術センター
(☎ 083-901-2222)

とまりまち
ぐるっと
再発見!

近隣自治体と広報紙で
情報を交換しています。

宇部市

第59回宇部まつり

◆前夜祭 (11/6 (土) 17:30 ~ 21:00)
■場所 宇部市役所裏駐車場
■内容 ステージイベント、ワールド
キッチンなど

◆本祭 (11/7 (日) 10:30 ~ 19:00)
■場所 宇部市役所周辺
■内容 ドラえもんショー、物産展、
パレード、ワールドキッチンなど

■問い合わせ 宇部市商業観光課
(☎ 0836-34-8353)

防府市

じばさんフェア'10

■日時 11月13日(土)、14日(日)
9時~16時

■内容

- ・すこわざスタジアム…知らなかったふるさと「すこわざ」が見つかります!
- ・全国うまいもの市
- ・賞品ゲット!ふるさとクイズ大会&ジャンケン大会
- ・「200円お買い物券」プレゼント(先着200人)など

■場所・問い合わせ
デザインプラザHOFU(防府市八王子二丁目8-9 ☎ 0835-25-3700)

**表紙写真から
88の手間ひまをかけました
「実りの秋喜びの収穫作業」**

表紙の写真は、嘉川地域の稲刈り風景(10月7日撮影)です。市域が拡大した現在、8月から11月にかけて、市内でこのような風景をご覧いただけます。

「米」という字が「八十八」と書くのは、お米になるまでに88の手間ひまがかかるからだといわれています。それだけに無事に収穫できる農家のみなさんの喜びはひとしおです。

市では、この心安らぐ田園風景がいつまでも守られ、さまざまな農産物の収穫等の喜びが市民全体で共有できるよう、平成21年3月に市食料・農業・農村振興プランを策定し、多様な担い手の育成等による地域農業の持続・発展、農地の整備・維持管理、地産地消の推進(2、3ページ参照)のための直売所への支援、学校給食における安心・安全な地元産食材の使用率向上などに取り組んでいます。

また、山口防府地域生活改善実行グループ連絡協議会では、地域に伝わる郷土料理や家庭料理の素晴らしさを伝承するため、「郷土料理レシピ集」を作成し、市内の小中学校、各地域交流センターに配布しています。

■問い合わせ 市農業振興課
(☎ 0836-34-2815)

「はぜかけ」の様子